

# 新春の雅楽

演奏 東京楽所

企画 多忠輝 (宮内庁式部職楽部)

プロデューサー 野原耕二 (音楽プロデューサー)



千年の音色が、サントリーホールに響き渡る

東京楽所 第十八回 雅楽定期公演

第一部 管絃

双調音取

柳花苑

胡飲酒破

第二部 舞楽

左舞 走舞 蘭陵王

左舞 平舞 甘州

右舞 走舞 納曾利

2025年 2月8日(土)

14:00 開演(13:15開場)

サントリーホール 大ホール

入場料 S ¥6,000 A ¥4,500 P ¥3,000

チケット申込み 10月27日(日) 10:00~ 販売開始

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 <https://suntory.jp/HALL/>  
イープラス <https://eplus.jp/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード: 281-186)

ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード: 36356)



お問い合わせ 株式会社AMATI tel 03-3560-3010

107-0052 東京都港区赤坂1-14-5 S103 <http://www.amati-tokyo.com>





## 第18回 東京楽所 雅楽定期公演一見どころ、聞きどころ！

### 第一部「管絃」

奈良時代に遣唐使より伝来した「管絃・柳花苑」が、日本雅楽曲として現在まで伝承した理由の一つ「天皇と管絃曲」のユニークなエピソードをご紹介します。

「管絃・胡飲酒」は、「宴飲楽」、「飲酒楽」との別名があるように、胡人が酔ってこの曲を奏し、その姿を舞にしたと言われています。

この曲の伝承には平安期の楽人たちの様々なエピソードが残されています。解説を交えて管絃演奏でお楽しみ下さい。

### 第二部「舞楽」

舞楽における二大構成「<sup>はしりまい ひらまい</sup>走舞・平舞」と「<sup>つがいまい</sup>番舞」をご紹介します。左舞「蘭陵王＝走舞」舞台狭しとトリッキーな動きのマスクダンス、「甘州＝平舞」四人の舞人が寸分違わず優雅に舞います。左方舞の二つの舞様の「違いと魅力」を楽しんで下さい。

左舞「蘭陵王」と右舞「納曾利」は番舞です。いにしえより一番人気のワンペア舞。両舞の古面は九州から東北まで数多く残されています。日本国内に広く伝播した番舞です。

～千年の音色が、サントリーホールに響き渡る～ お楽しみ下さい！

# 新春の雅楽

## 東京楽所

東京楽所 代表：多 忠輝（宮内庁式部職楽部）

1978年、当時の宮内庁式部職楽部長多忠輝、同楽部員東儀兼彦、芝祐靖、国立劇場演出室長木戸敏郎各氏4名が発起人となり

「東京楽所」を創設。有職としての儀式音楽だけではなく、広く音楽芸術としての雅楽演奏を目的として結成された。

累代の楽人に併せて、民間の優秀な雅楽奏者も含め、古典から現代音楽まで幅広く展開する高い芸術性を有する雅楽団体である。

又、日本雅楽を継承する優れた楽師の育成の一端を担うことも東京楽所の目的としている。

現在、わが国最大規模であり、日本雅楽を未来へ継承する演奏団体です。

1978年以来、数多くの雅楽公演に参加、高い評価を得る

1983年、外務省招請により文化使節としてヨーロッパ公演

1986年、エジプト・カイロ公演

1987年、米国において日本伝統使節団に参加

2005年、日・EU市民交流年事業ベルリン、ロンドン大学公演

2008年、日本/ブラジル交流年舞楽法会五都市公演

2009年、井上道義指揮、オーケストラ アンサンブル金沢とウイーン、プタベスト公演共演

2011年、日独交流年ドイツ国5公演ツアーなど世界的な活動を展開している

2012年より、東京オペラシティ コンサートホールで「新春の雅楽」「七夕の雅楽」年2回の雅楽定期公演を開催（主催：株式会社AMATTI）

2017年、アジアで初めて開催された「第20回 国際音楽学会東京大会」オープニングコンサート雅楽公演のその模様は

クラシカ・ジャパンで初めて雅楽を取り上げ、2018年「新春の雅楽」として放映された

東京楽所 第11回雅楽定期公演からサントリーホールに会場を移し年1回開催 10数枚のCDを制作出版し、雅楽の普及にも努めている。

<次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求めください>

1 やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お問い合わせいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。2 異なる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。3 演奏中は入場できません。4 未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。

5 全席指定です。指定の座席にてご鑑賞ください。6 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。

7 ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。8 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。



千年の音色が、サントリーホールに響き渡る

